

第179回東北地方交通審議会  
船員部会議事要録

令和5年9月22日  
東北地方交通審議会  
船員部会事務局

# 東北地方交通審議会

## 第179回船員部会

日 時 令和5年9月22日(金) 13:30~

場 所 WEB開催

出席者 公益委員 : 高橋(真)部会長、増田部会長代理、  
豊田委員、鈴木委員

労働者委員 : 甲斐委員、高橋(雅)委員、奈良委員

使用者委員 : 平岡委員、村上委員、千葉委員

運輸局 : 山本海事振興部長、斉藤海事振興部次長  
柳松船員労働環境・海技資格課長

菊地船員労政課長、鈴木専門官、高橋労政係長

1. 開 会

2. 議 題

(1) 管内の雇用等の状況について

(2) 情報提供について

(3) その他

3. 閉 会

(資料)

資料1 船員職業安定業務取扱状況説明資料(7月分)

資料2 新規求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料3 有効求人・求職数(東北管内:3年対比)

資料4 新規求人・求職数(全国)

資料5 有効求人・求職数(全国)

資料6 有効求人倍率(東北管内)

資料7 有効求人倍率(全国)

参考資料1 令和5年度(第67回)船員労働安全衛生月間スタート

参考資料2 事故調査報告書(旅客船KAZU1沈没事故)

◎開 会

【齊藤海事振興部次長】

〔第179回船員部会の成立状況について報告〕

〔配布資料確認〕

◎議 事

【高橋部会長】

それでは、早速議事に入りたいと思います。

お手元の議事次第の「議題（１）管内の雇用等の状況について」、事務局から報告をお願いします。

〔菊地船員労政課長から資料１～７に基づき説明〕

【高橋部会長】

ありがとうございました。

ただいまの報告内容について、何かご意見、ご質問はありますか。

それでは、ないようですので、ご了承いただいたものといたします。

続きまして「議題（２）情報提供について」に入ります。

委員の皆様の方から情報提供をお願いします。最初に、労働者委員の方の情報提供をお願いします。高橋委員、お願いします。

【高橋（雅）労働者委員】

９月に入り、沖合底びき網の操業が始まっております。１か月ほどになりますが、マイカ、ヤリイカの漁獲が順調で、値段もキロ1,000円近い値段がついているときもあります。

【高橋部会長】

ありがとうございました。

では、奈良委員、お願いします。

**【奈良労働者委員】**

小名浜地区から2点報告させていただきます。

まず、サンマ漁の状況です。サンマ棒受け網漁船が出漁して約1か月経過し花咲港、それから大船渡港で随時水揚げしている状況ですが、日本全体では昨年より若干いい状況となっているものの、ここ数年の中ではやはりまだまだ厳しい状況ということです。ロシア海域での操業を始めていますが、今後そのロシア海域での状況に期待されているところです。

それからもう1点、小名浜海星高校の練習船の福島丸が、9月19日に小名浜港から4年ぶりのハワイ航海に出港いたしました。海洋工学科2年生34名、専攻科の海洋科1年生5名、同じく機関科1年生5名が約50日間の日程でハワイ近海でのマグロはえ縄の実習を行う予定です。

また、今回ハワイ・ホノルルに上陸した後は、ホノルルの福島県人会が100周年ということで、福島県知事も参加する式典に参加する予定です。

**【高橋部会長】**

ありがとうございました。

甲斐委員、お願いします。

**【甲斐労働者委員】**

先ほど高橋委員のほうからも報告がありましたが、八戸地区も沖合底びき網漁船が2か月の休漁期間を終えて、9月1日に全船11隻が操業いたしております。出港してからまだ1か月たっていないのですが、今のところ水揚げ量、水揚げ金額ともに昨年並みという状況になっております。

**【高橋部会長】**

ありがとうございました。そのほかございますか。

それでは、次に使用者委員のほうをお願いします。千葉委員、お願いします。

**【千葉使用者委員】**

知床のK A Z U 1の事故を受けまして、安全対策の第一弾として、小型旅客船等に改良型救命いかだを設置することを義務づけられ、これが来年4月1日からということになっておりま

して、各事業者にとってはかなりの負担増になりますが、補助金が約4分の3出るということで、設置の方向で各会社は検討していると思っております。

【高橋部会長】

ありがとうございました。

それでは、平岡委員、お願いします。

【平岡使用者委員】

国土交通省と経済産業省は、9月1日、山形県遊佐町沖と青森県日本海南側の2海域について、最大30年間の洋上風力発電事業を認められる促進区域に指定する案を公告しました。促進区域に指定されれば、国による事業公募や海域の占有許可といった段階に移行します。関係会社が洋上風力の作業員輸送船、いわゆるCTVの運航を目指しており、船員確保のため加茂水産高校の校外学習に参加しました。生徒は港や海についての認識がなく、継続的にPRすることが大切だと思います。

【高橋部会長】

ありがとうございました。

続きまして、村上委員、お願いします。

【村上使用者委員】

気仙沼のほうですが、先月8月17日に、在港係船していたサンマ船が一斉に出港し、操業に就いております。夏場切り上げの気仙沼の近海マグロ船もほとんど全船稼働を始めました。その前までは、岸壁が混み合って仕込みをどこの場所でやるかという場所取りの問題があり、仕込みもできないような混み具合だったのですが、現在は出港岸壁も数隻のみ係船ということで、大分空いた状態です。この混んでいるときと出港後の空きの状況が極端で、混んでいるときは出港にも苦勞する状況となっております。

あと、先ほどの資料の説明のところのお話をさせていただきたいのですが、資料1の9ページ、10ページで、船種別の取扱いと成立の状況、10ページでは職種別の取扱いと求人・求職成立状況等説明がありますが、本当に求人・求職の数に比べて成立の数が少ないというところが、船のほうからすると稼働率というところに関わってくるので、この成立の状況をいかに増やし

ていくかということが、これから船を動かすために必要になってくるのかなと思ってこの資料を拝見しました。

それと、資料1の4ページから7ページまでの甲板部、機関部、あとは職員、部員に分けて書いていただいている資料ですが、県地域単位で見ると、ちょうど求人・求職がマッチしているところが5件、東北全体で見ると件数で9件、9職種、人数で14名という数字が表から見て取れます。この表を見ていると、求めている人と求めている船・職種というところがなかなか一致していないところが、先ほど言った成立数が少ないということに関わってくるのかなと、見ております。

東北の説明ということでこの資料を見ておりますが、7月か6月に運輸局さんのほうからマッチングのソフトを3月から運用しているという話をいただきました。それを今会社でも活用しようと思って登録をしているところです。まだうまく見られていないところがあって、そこは今後使用しながら運輸局さんのほうに分からないところをお聞きしたり、あとはどのようにすれば見やすくなるのかという意見があれば、お話をしたいと思っております。

**【高橋部会長】**

ありがとうございました。

使用者委員、労働者委員のほうからそれぞれ情報提供をいただきました。これに関して何かご意見、ご質問等ありますでしょうか。

**【千葉使用者委員】**

すみません。先ほど説明しました改良型救命いかだに係る国からの補助金につきまして、「4分の3」と申し上げましたが「3分の2」でありました。訂正させていただきます。

**【高橋部会長】**

ありがとうございます。3分の2に訂正ということですね。

そのほか委員の皆様の方から今の情報提供に関して、ご意見、ご質問あるいは追加はありますか。よろしいですか。

それでは、ないようですので、「議題（3）その他」に入ります。

参考資料1「令和5年度（第67回）船員労働安全衛生月間スタート」について、事務局のほうからお願いします。

〔柳松船員労働環境・海技資格課長から参考資料1に基づき説明〕

【高橋部会長】

ありがとうございました。

ただいまの内容について、何かご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

それでは、ないようですので、参考資料2「事故調査報告書（旅客船KAZU1沈没事故）」について、事務局から説明をお願いします。

〔柳松船員労働環境・海技資格課長から参考資料2に基づき説明〕

【高橋部会長】

ありがとうございました。

ただいまの報告内容について何かございますか。千葉委員、何かご意見、ご質問はありますか。よろしいですか。

それでは、ないようですので、本日の議事は終了といたします。

次回の船員部会は、10月27日金曜日の13時30分から、対面での開催となります。

最後に事務局のほうから連絡事項をお願いします。

【齊藤海事振興部次長】

事務局からは、議事録についてでございます。第177回議事録の案につきまして、事前に郵送させていただきました。ご確認の上、修正等ございましたらご連絡くださいますようお願いいたします。

また、第176回議事録につきましては、特にご指摘がございませんでしたので、このまま確定版とさせていただきます。

それでは、以上で本日の船員部会を終了いたします。

皆様、大変お疲れさまでした。ありがとうございました。